**金沢大学 ナノ生命科学研究所 (WPI-NanoLSI)**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **第13回 Bio-SPM 夏の学校 2025 参加申込書** | | | | | | | | | |
| ふりがな  氏名  （アルファベット表記） |  | | | 性別 |  | | 国籍 | |  |
| 所属機関名  部署・研究室 (URL) | |  | | | | 職名・学年 | |  | |
| 所属先住所 | | |  | | | | | | |
| 連絡先Eメール | | |  | | | | | | |
| 希望コース | | | ☐ 原子分解能/３D-AFM ☐ 高速 AFM  ☐ 走査型イオンコンダクタンス顕微鏡 ☐ 細胞計測AFM | | | | | | |
| 該当あればマークして下さい | | | ☐ 学術変革領域研究(A)「クロススケール新生物学」メンバー  ☐ NanoLSI Associate (金沢大学ナノ精密医学・理工学卓越大学院プログラム修了者) | | | | | | |

|  |
| --- |
| 題名: |
| （この注意書きは、よく読んだ後、消去して下さい）  Bio-SPM夏の学校で観察したい試料や現象、ご自身の研究におけるSPM観察の必要性や意義を、日本語もしくは英語を使用し、**枠内に収まるよう**記述してください。図表を含めても構いません。  ＊準備できる**サンプルの純度**等も、できるだけご説明下さい。  ＊以下の試料は受け入れできません。  ・P2レベル以上の遺伝子組み換え生物、BSLレベル２以上の病原性微生物とウィルス、その他規制品  ・海外からの応募の場合、日本への持ち込みが禁止されているもの |

\*本様式は、**1ページ以内に収めて下さい**（1ページ目のみ選考委員に送付されます）